東北地方 3か月予報

(6月から8月までの天候見通し)

平成25年5月23日 仙台管区気象台発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりで す。

この期間の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

6月 前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。

- 7月 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
- 8月 平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

平年並

多い

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

< < 気温 > >

[東北地方] 3 か月 20 40 40 6月 30 40 30 7月 20 40 40 8月 20 40 40 低い 平年並 高い

< < 降水量 > >

[東北地方] 3 か月 40 40 20 6月 30 40 30 7月 40 30 30 40 40 20 8月

少ない

<次回発表予定等>

1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は5月24日

3か月予報:6月25日(火) 14時

6月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用下さい。 なお、暖候期予報として発表していたこの夏(6~8月)の予報については、今回の3か月予報等最新

の予報をご利用ください。

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1)平年値(月・3か月平均気温、降水量、日照時間)

(,) (/)		気	温()	701 <u>=</u> (降 水 量(mm)				日照時間(時間)				
	6月	7月	8月	6月~8月	6月	7月	8月	6月~8月	6月	7月	8月	6月~8月	
青森	17.2	21.1	23.3	20.5	75.6	117.0	122.7	315.3	179.6	159.5	180.3	519.5	
深浦	17.3	21.3	23.2	20.6	88.9	150.5	165.2	404.6	182.5	156.6	179.2	518.3	
むつ	15.7	19.5	21.7	19.0	99.3	151.6	142.7	393.6	162.5	132.0	144.0	438.5	
八戸	16.2	20.1	22.5	19.6	105.8	136.1	128.8	370.7	167.7	148.5	167.1	483.2	
秋田	19.2	22.9	24.9	22.3	117.7	188.2	176.9	482.7	176.2	150.3	193.0	519.5	
盛岡	18.3	21.8	23.4	21.2	110.1	185.5	183.8	479.4	154.7	128.5	149.1	432.3	
大船渡	17.4	21.0	23.0	20.5	172.9	204.2	196.5	573.6	147.3	132.7	148.8	428.7	
宮古	16.0	19.8	22.2	19.4	116.4	159.0	171.3	446.6	149.4	133.8	160.6	443.8	
仙台	18.5	22.2	24.2	21.6	145.6	179.4	166.9	491.8	133.8	119.5	144.4	397.6	
石巻	17.7	21.4	23.5	20.9	113.9	148.2	115.8	377.9	149.9	138.0	167.3	455.2	
山形	19.8	23.3	24.9	22.7	110.5	157.0	150.8	418.3	158.8	143.7	178.4	480.9	
新庄	18.9	22.4	24.1	21.8	127.2	197.1	166.9	491.2	156.0	134.1	172.3	462.3	
酒田	19.6	23.3	25.3	22.8	120.7	209.0	178.5	508.1	178.6	164.0	208.2	550.8	
福島	20.1	23.6	25.4	23.0	122.1	160.4	154.0	436.5	136.6	123.6	152.5	412.7	
若松	20.1	23.5	25.0	22.9	110.8	175.8	134.3	420.9	161.9	159.9	198.7	520.4	
白河	18.6	22.2	23.5	21.4	150.3	216.5	223.8	590.5	126.2	121.9	145.3	391.7	
小名浜	18.4	22.0	24.2	21.5	148.7	150.4	135.5	434.6	142.1	147.9	185.7	475.7	

欠測により平年値を求めるための資料年数 (観測値のある年数)が各月毎に異なることなどにより、3か月平年値等が各月の平年値から求めた値と一致しないことがあります。

(2)1981 ~ 2010年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

四は人のこのりてす。					
要素	予報対象地域	6月	7月	8月	6月~8月
気温平年差()	東北地方	-0.6 ~ +0.5	-0.1 ~+0.9	-0.6 ~ +0.7	-0.3 ~ +0.3
	東北日本海側	-0.5 ~ +0.5	-0.3 ~+0.9	-0.7 ~ +0.7	-0.3 ~ +0.2
	東北太平洋側	-0.5 ~ +0.5	-0.4 ~ +0.8	-0.6 ~ +0.8	-0.3 ~ +0.4
降水量平年比(%)	東北地方	85 ~ 113	87 ~ 114	78 ~ 113	93 ~ 110
	東北日本海側	77 ~ 110	84 ~ 110	74 ~ 98	89 ~ 109
	東北太平洋側	90 ~ 110	87 ~ 118	79 ~ 112	87 ~ 115
日照時間平年比(%)	東北地方	96 ~ 107	91 ~ 111	89 ~ 110	94 ~ 111
	東北日本海側	95 ~ 106	88 ~ 108	95 ~ 108	96 ~ 107
	東北太平洋側	97 ~ 108	88 ~ 117	88 ~ 110	94 ~ 110

(3)梅雨時期前後における各地の平年の気象経過

	I IX IC UT		<i>77</i> + 40	スレタハハエル								
旬降水量		5月			6月			7月			8月	
平年値												
(mm)	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
青森	29.2	23.2	28.2	24.2	25.4	26.0	42.1	36.6	38.3	39.5	33.2	50.0
深浦	44.3	34.8	37.1	26.2	32.0	30.8	55.6	48.3	46.6	55.4	41.8	68.0
むつ	35.8	28.3	34.7	34.7	33.1	31.5	56.0	52.1	43.4	46.5	35.6	60.7
八戸	24.2	27.7	37.3	26.2	36.9	42.8	55.5	40.4	40.3	36.4	35.9	56.5
秋田	42.7	41.6	38.5	24.4	41.3	52.0	74.8	68.4	45.0	49.4	52.7	74.8
盛岡	35.0	34.9	32.8	24.0	38.1	48.1	65.1	68.4	52.0	48.5	53.5	81.8
大船渡	42.7	50.4	52.1	45.3	61.3	66.4	75.6	71.7	57.0	42.0	53.4	101.1
宮古	27.7	29.9	36.2	31.3	39.5	45.6	59.2	52.3	47.5	43.3	49.7	78.2
仙台	27.2	42.5	40.3	33.3	46.7	65.6	61.1	67.8	50.5	50.5	44.2	72.1
石巻	25.9	34.5	31.9	25.3	35.1	53.5	51.9	51.3	45.0	28.4	28.4	59.0
山形	22.0	27.2	26.2	22.8	30.7	57.0	47.9	65.6	43.6	45.5	41.0	64.3
新庄	35.8	36.8	32.2	21.9	42.5	62.9	62.9	79.8	54.4	40.1	56.5	70.3
酒田	42.7	40.1	38.6	21.1	41.9	57.6	74.5	79.1	55.4	38.1	53.1	87.3
福島	23.2	36.4	33.0	22.4	35.7	64.0	57.4	61.3	41.8	49.2	39.1	65.8
若松	24.1	30.3	25.6	16.0	33.5	61.4	55.4	74.3	46.2	43.9	43.2	47.3
白河	33.2	42.8	45.2	31.2	52.3	66.8	74.8	79.7	62.0	70.1	63.7	89.9
小名浜	39.0	54.7	48.4	32.7	53.4	62.6	54.4	57.7	38.3	46.5	32.3	56.7

旬日照時間 平年値		5月			6月			7月			8月	
(h)	上旬	中旬	下旬									
青森	66.9	62.8	71.6	62.2	58.3	58.3	49.2	47.1	63.2	62.3	57.1	61.0
深浦	60.7	58.5	72.0	64.7	60.6	57.2	48.5	44.8	63.4	59.8	60.6	58.8
むつ	66.0	60.0	68.9	58.7	52.4	51.7	41.0	38.1	53.1	54.1	42.5	48.7
八戸	65.7	61.1	70.1	61.0	54.6	52.2	45.6	43.3	59.7	60.3	52.1	54.7
秋田	58.1	55.2	68.7	65.3	59.7	51.2	46.3	41.6	62.5	63.8	65.3	63.8
盛岡	61.5	56.0	67.9	59.9	52.0	42.9	40.2	35.4	52.9	53.6	47.7	47.8
大船渡	60.3	53.7	67.0	58.8	49.2	39.3	40.6	37.3	54.8	54.7	44.2	49.9
宮古	59.9	53.9	67.4	57.6	49.1	42.7	41.1	35.6	57.2	55.8	50.7	54.2
仙台	61.9	54.5	68.9	56.0	44.5	33.4	34.4	35.1	50.2	52.6	43.7	48.1
石巻	64.5	57.5	71.1	61.8	49.5	38.6	40.7	42.5	56.3	58.1	52.8	56.4
山形	65.1	55.3	71.1	66.0	52.8	40.0	40.1	38.7	64.8	60.9	58.0	59.6
新庄	59.2	50.3	62.0	63.2	53.5	40.0	36.2	37.9	60.3	58.7	58.8	54.8
酒田	63.1	55.8	72.3	69.7	60.0	48.9	44.5	45.2	74.3	70.6	70.0	67.6
福島	62.5	54.3	70.7	57.6	45.6	33.5	35.5	34.6	53.6	54.2	48.0	50.3
若松	65.7	55.4	72.5	68.5	53.6	39.8	45.0	42.9	72.0	67.4	65.8	65.5
白河	59.7	52.1	65.9	54.0	42.0	30.3	36.2	33.3	52.6	50.5	46.3	48.5
小名浜	61.9	56.0	71.7	60.3	45.8	36.2	42.7	41.7	63.4	64.9	59.1	61.7

(4)接近する台風の平年値

	6月	7月	8月
東北地方	0.1	0.3	0.8

<参考資料(利用上の注意)>

- (1)気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981~2010年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。 (2)予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的
- 出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。 (3)晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。

東北地方 3か月予報解説資料(6~8月)

平成25年5月23日 仙台管区気象台

1. 向こう3か月の確率予報の特徴

各階級の確率の偏りが小さい場合は記述していない。

	<u>- </u>
6~8月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。 降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。
6月	
7月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
8月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。 降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

2. 数値予報による海洋と大気の流れの予想

熱帯域の海面水温(上図)は、イ ンドネシア付近から中部太平洋に かけて正偏差、インド洋で負偏差 の予想。東部太平洋は負偏差だが 偏差は小さく、今後秋にかけてエ ルニーニョでもラニーニャでもな い平常の状態が続く見込み。

対流活動(図略)は、海面水温 が平年より高いインドネシア付近

出しが平年より強まる見込み。

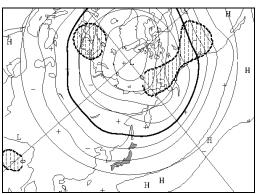
で平年より活発となる予想。亜熱帯ジェット気流は、 期間のはじめは北上し強まるが、その後は平年並の位 置で弱まる見込み。日本付近の梅雨前線の活動は、期 間のはじめはやや強く、その後はやや弱まると見られ る。日本への影響が大きいフィリピン付近の対流活動 も活発な状態が予想され、太平洋高気圧の北への張り

500hPa 高度(中図)は、北半球は高緯度の一部を除い て平年より高度が高く、暖かい空気に覆われやすい予 想で、東北地方の3か月平均気温は高温傾向。

チベット高気圧とオホーツク海高気圧の影響は平 年程度を見込む。



等値線間隔は0.5℃。陰影部は負偏差。



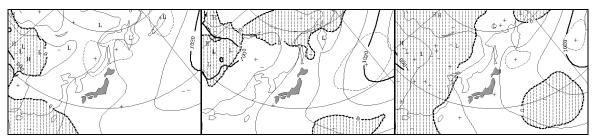
3 か月平均の 500hPa 高度と偏差の予想図 実線は高度(間隔 60m)、点線は偏差(間隔 30m)。 陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜き は正偏差で一般に暖気に対応する。

月別の予想(下図)

6月:日本付近は広く正偏差。梅雨前線は平年より北に位置し活動がやや活発となる。オホーツ ク海高気圧が出現し、寒気の影響を受ける時期があるが、気温は平年並を見込む。前半は低気圧 と高気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わる。後半は梅雨前線の影響を受け、平年と同様 に曇りや雨の日が多い。降水量は平年並の見込み。

7月:太平洋から日本付近は広く正偏差で、日本の東海上で正偏差が明瞭。太平洋高気圧の北へ の張り出しが平年より強く、高温傾向を見込む。梅雨前線の影響で平年と同様に曇りや雨の日が 多い見込みだが、降水量はやや少ない傾向。

8月:日本付近は正偏差で、太平洋高気圧の北への張り出しが平年より強い。高気圧に覆われて 晴れる日が平年に比べて多く、高温傾向で降水量は少ない傾向を見込む。



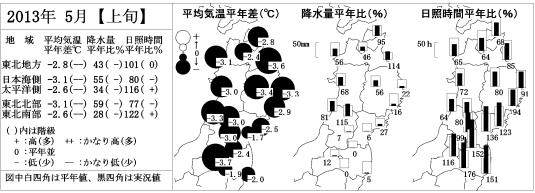
月平均の海面気圧と偏差の予想図

左から6月、7月、8月。実線は海面気圧(間隔 4hPa)、点線は偏差(間隔 1hPa)。陰影部は負偏差。

3. 最近の天候経過

5月上旬:この期間、北海道の北に低気圧が停滞し、北からの寒気の影響を受けた。東北北部は曇りや雨の日が多かったが、期間の終わりは高気圧に覆われ晴れた。東北南部は高気圧に覆われ晴れの日が多かった。期間のはじめと中頃に強い寒気が南下したため、気温はかなり低くなり、1日は八戸で5月の日最高気温の低い方からの1位を記録した。1日から2日にかけては低気圧が北日本を通過したため山形県で大雨の所があった。4日は気圧の谷の影響により秋田県と岩手県で大雨の所があった。6日は低気圧が東北地方を通過したため山形県で大雨の所があった。

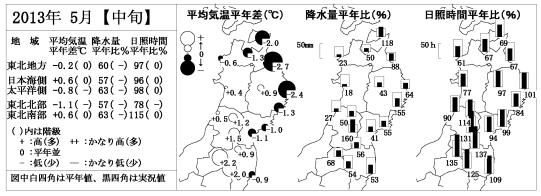
平均気温はかなり低い。降水量は少ない。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で多い。



5月上旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

5月中旬:この期間、高気圧と低気圧が交互に通り、天気は短い周期で変わった。オホーツク海に高気圧が停滞し、冷たく湿った東風が吹きやすかったため、気温は東北北部で低くなった。 11日は気圧の谷の影響により青森県で大雨の所があった。

平均気温は東北北部で低く、東北南部で平年並。降水量は少ない。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。



5月中旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

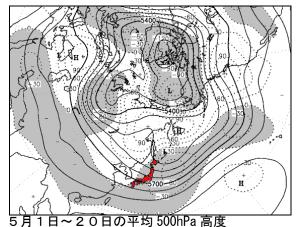
4. 今月の循環場の特徴

5月(20日まで): 500hPa 高度は、中国東北区からカムチャツカ半島付近では正偏差、日本付近は負偏差となった。偏西風が中国東北区で北に蛇行し、日本の東では南に蛇行して流れ、北からの寒気が南下しやすかった。

東北地方は、寒気の影響を受けて上旬の気温はかなり低かった。暖かく湿った気流が流れ込みにくく降水量は少なかった。また、東北北部は低気圧やオホーツク海高気圧の影響を受けて日照時間が少なかった一方、東北南部は高気圧に覆われて日照時間が多かった。

<参考資料>

平年の天気出現日数(日)



実線は高度(間隔 60m)、点線は偏差(間隔 30m)。陰 影部は負偏差。

福島
油 垣
れ 降水
. 3 1 0 . 3
. 2 1 2 . 9
. 3 9. 7
与 1 . 0 . 4 .

晴れ日数は「日照率 40%以上の日数」、降水日数は「日降水量 1mm 以上の日数」。